



支え合いの地域づくり 事業に注力！



高洲地区社会
福祉協議会
会長 岩堀 博志

年度途中でございますが、前任の宮野会長に代わって高洲地区社会福祉協議会会長を担当することになりました、高洲第二北自治会長の岩堀と申します。

コロナ禍に明け暮れる毎日でございますが、コロナの新規感染者が、最近では大幅に減少してきております。しかし、第6波の感染拡大が懸念される状況にあり、引き続いての予防活動が重要であると考えられます。地域を挙げて今暫く頑張っていきましょう。

地区社会福祉協議会では、支え合いの地域づくり事業に取り組み、「手んだい隊」・「足すとし隊」は、3月17日発足以降、順調に推移しております。これは、地域の皆様の多大なご理解とご協力によるものと厚くお礼申し上げます。今後も、当事業に対しましてのご指導・ご意見を賜り、円滑な事業運営に努めて参りますので、ご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。

(宮野前会長は体調不良の為、退任されました。これまでのご尽力に感謝するとともに、ご回復をお祈りいたします。事務局)

防災研修会 開催

～わが家の地震対策～

12月1日(水)、高洲地区交流センターで68名が参加して「わが家の地震対策～地震から命を守るために～」をテーマに防災研修会が開かれました。

地域防災課の栗原氏に講演していただきましたが、高洲地区やご自身のご家族を例にした具体的な話でとても分かり易く好評で、参加者一同、防災の準備の重要性を再認識された様子でした。

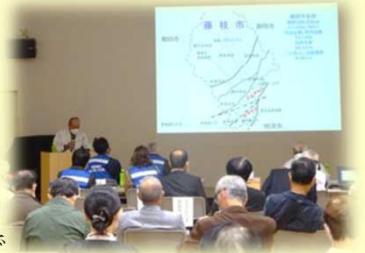


地域防災課
栗原 将人 氏



西益津お出かけ支援隊、 青島第8助け合いの会『はちすけ』を迎え 福祉講演会・住民福祉懇談会 開催

11月6日(土)、買い物支援を実施している西益津お出かけ支援隊と、生活支援を実施している青島第8助け合いの会『はちすけ』の方を高洲地区交流センターにお迎えし、設立の経緯から現在の活動状況と課題、今後の構想までご講演をしていただき、高洲地区からの約70名の参加者が熱心に聴講しました。



西益津
青木隊長

引き続いての懇談会では高洲手んだい隊と高洲足すとし隊の両代表から同様の報告をした後、細かい運営上のポイントに至るまで、突っ込んだ意見交換が行われました。

西益津には自治会役員OBや民生委員OBで経験と知恵を地域の為に生かそうという事に賛同された方々からなる西益津地区コミュニティクラブ(NCC)があるとの事でした。いずれの事業でも大きい課題のひとつはボランティアの確保ですが、西益津では事業立上げ時にすぐにNCCから20名のボランティアが集まったという話には感心するとともに羨ましさを感じました。

また、はちすけの対象地区人口が高洲の5分の1以下にもかかわらず、ボランティア数は77名で高洲手んだい隊の2.6倍もおられる事には驚きました。

住民が安心して住める地域づくりの為に、今後も活動での困り事や解決策をお互いに共有していくことを合意して閉会しました。



はちすけ
内藤代表

ふれあいサロン 情報交換会

11月30日(火)、高洲地区交流センターにふれあいサロン運営者とこれからサロン開設を検討したいという町内会役員の方、27名が出席し、情報交換会が開催されました。

ふれあいサロンは、高齢者の生きがいづくりや仲間づくりを目的とした活動で、高洲地区では8か所運営されています。コロナ禍で各サロンとも大変苦勞が多い中、活動状況・運営上の工夫点など活発な意見交換が図られ、今後のサロン活動の参考になった様子でした。

高齢者の居場所づくりの為に様々な工夫をこらしている各サロン運営者の熱い気持ちが感じられました。

高洲地区 あいさつ子どもサミット開催

11月17日、高洲中学校において「高洲地区あいさつ子どもサミット」が開かれました。

これは高洲地区の小中学校の代表児童・生徒が各学校における「あいさつ」の取り組みや課題を発表・意見交換することで、地域全体にあいさつの輪を広げることを目的に、劇を通してあいさつの大切さを学んでいるなど、特色ある活動が行われている反面、思春期の影響でなかなか積極的にあいさつできない等の課題も挙げられ、「あいさつ」について真剣に考える場となりました。

最後に「あいさつ子どもサミット共同宣言」を発表して閉会しましたが、このサミットが明るい地域づくりの一助になると良いと思います。



高洲地区 あいさつ子どもサミット共同宣言

私たち高洲の子どもは、あいさつの大切さを考え、自分から進んで気持ちの良いあいさつをすることを誓います。

一人一人が気持ちの良いあいさつをすることで人と人とのつながりが広がってほしいと願っています。

私たちは、あいさつをこの高洲地区の自慢にします。

令和3年11月17日

高洲小児童会・高洲南小児童会・高洲中学生徒会共同宣言
主催 高洲中学校区学校運営協議会

頑張ってます！！



しずおか市町対抗駅伝(12/4)

梶田 泰成 さん(高洲小6年) 9区激走
遠入 綾杜 さん(常葉菊川高3年/高柳) 11区激走
榎田 勇人 さん(中部電力/兵太夫) バックアップ
藤枝市は第9位でした。

えだめし〜学校給食メニューコンテスト〜(10/27)

松永 耀希 さん(高洲小2年) 最優秀賞
ぼくの大好きなスープ藤枝バージョン
廣田 莉久 さん(高洲南小6年) 優秀賞
特産野菜のカレースープ



藤枝市内の小中学校児童を対象に、藤枝市産の野菜を使った汁物メニューの募集があり、書類選考、調理審査、最終審査を経て、松永さんが最優秀賞を、廣田さんが優秀賞を受賞しました。最優秀賞メニューは2月頃の給食で提供予定とのこと。

MOA美術館藤枝市児童作品展(11/28)

江坂 健真 さん(高洲南小3年) 自然農法志太普及会長賞
高洲地区交流センターで表彰式が行われました。

交通安全リーダーと語る会 ～高洲小学校で開催～

7月1日、高洲小学校で交通安全リーダーと語る会が行われました。始めに鎌田優奈さんが「社会課題を解決するPepper」をテーマに作成したプログラム「高洲地区交通安全PR隊」を発表しました。これは、プログラミングコンテスト「STREAMチャレンジ2021全国大会」で優秀賞を受賞したプログラムです。Pepperで通学路の危険箇所マップが見られること、クイズで交通ルールを学ぶことを紹介しました。その後、6年生が交通安全のリーダーとして意識を高める話し合いをしました。

鎌田優奈さんは、みんなに交通ルールや学区の危険なところを知ってもらい、危険なことや交通事故を少しでも減らしたいと思って作成したプログラムに興味をもってもらえてよかったと話していました。



ご紹介

アクティブクラブ築地

毎週水曜日午前9時～10時30分まで、ディアナバレエスタジオを借りて50～80代の参加者11名、指導者3名で活動しています。始めに体温、血圧、体重を測定し、ラジオ体操、続いて、ストレッチ、スクワット、爪先立ち、腹筋等を行った後、腹筋マシン、バイク、等の個人別に用具を使ったトレーニングをします。プロジェクターと大きなスクリーンを購入し、DVDを見ながらの藤ロコ体操も取り入れています。



参加者からは、運動不足の解消、定期的運動の習慣化に加えて、同じ町内会でも話をする機会がなかった方と知り合えて話できるようになったことも好評です。

参加ご希望の方は、ご連絡ください。
代表 落合 一美(TEL 643-3510)